

株主のみなさまへ

第164期 中間報告書

平成29年4月1日～平成29年9月30日



ごあいさつ

株主の皆さまへ

平素は、当社グループの事業運営につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当第2四半期における日本経済は、雇用・所得環境の改善が続くなか、政府による経済対策や日本銀行による金融緩和策等の効果もあり、緩やかな回復基調で推移したものの、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響、地政学的リスクの高まりなど、引き続き先行き不透明な状況で推移いたしました。

エネルギー業界におきましては、昨年4月の電力小売全面自由化に続き、本年4月にはガス小売全面自由化も開始され、エネルギー間の相互参入や異業種からの新規参入の動きが見られるなど、ガス事業を取り巻く環境は大きな転換期を迎えています。

このような情勢のもと、当社および当社グループは、株主さま・お客さま・地域社会の皆さまから信頼され、選択され続ける企業グループを目指し、懸命な努力を重ねてまいりました。

ここに、当第2四半期の経営概況につきましてご報告申し上げます。

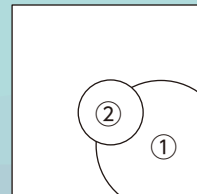
平成29年11月

代表取締役社長 **松藤 研介**



目次	ごあいさつ	1
	第164期第2四半期の営業概況	2
	トップインタビュー	3
	ご家庭における環境負荷低減への取り組み	5
	経理の状況	7
	アンケート結果のご報告	9
	会社の概況	10

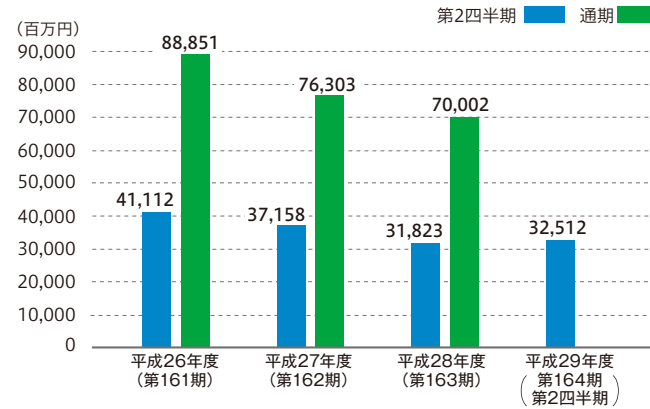
表紙写真



- ①ガス燈
広島県尾道市
JR尾道駅前広場
- ②東広島製造所にて
荷役作業中のLNGタンクローリー 14トン車

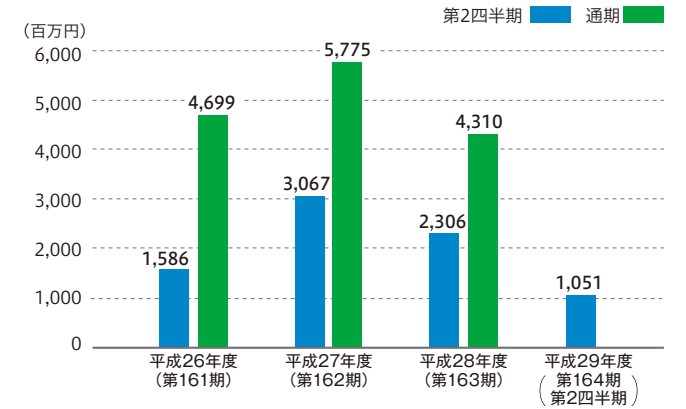
第164期第2四半期の営業概況 営業実績

連結売上高	32,512 百万円	前年同期比 2.2%増加
-------	------------	-----------------



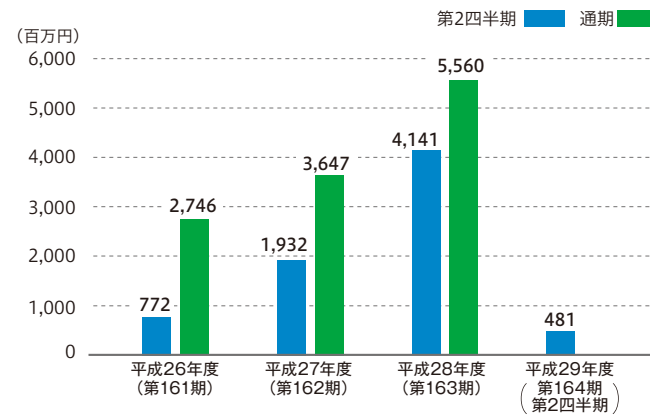
LPG事業における販売単価の上昇等により、前年同期と比べ2.2%増加しました。

連結経常利益	1,051 百万円	前年同期比 54.4%減少
--------	-----------	------------------



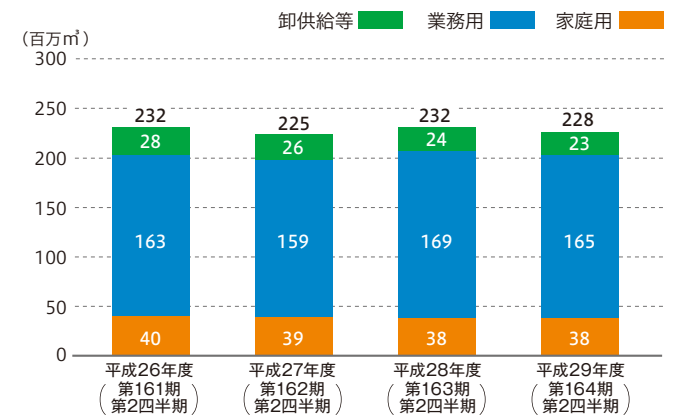
売上高の増加を上回る原材料費の増加等により、前年同期と比べ54.4%減少しました。

親会社株主に帰属する 四半期純利益	481 百万円	前年同期比 88.4%減少
----------------------	---------	------------------



前期に連結子会社の債務免除に伴う特別利益を計上していたため、前年同期と比べ88.4%減少しました。

都市ガス販売量



大口を中心とした業務用販売量の減少等により、前年同期と比べ2.0%減少の228百万m³となりました。

本年6月27日開催の
第163回定時株主総会後に行われた
取締役会において、
松藤新社長が誕生した。
松藤社長に就任にあたり、
所信の一端を聞いた。



代表取締役社長
松藤 研介

Q 社長就任にあたり、
まず最初に実行したいことについて
聞かせてください。

最初に、社長として私に託された使命は、これまで受け継がれてきた経営理念「地域社会から信頼される会社を目指す」ことを踏襲しながら、お客さま、株主さまからの信頼をこれからも大切にして、さらなる企業価値を高めることにあると考えます。

この使命を実現させるための現時点での考え方を3点に絞って申し上げます。

まず1点目は、当社の「2020年ビジョンの達成」です。

最終年度の、2020年の目標である「ガス販売量6億m³」を確実に達成し、当社事業の中核であるガス事業をゆるぎないものにします。これまで築いてきた安心・安全・安定的なガスの供給を継続していくことで、既存のお客さまには将来にわたって継続して当社を選んでいただき、同時に新規のお客さまの獲得に向けても戦略的な思考のもと、現場力と営業力を強化し、今後は積極的な攻めの姿勢を社内外に発信していきます。

2点目は、「広島ガスグループのエネルギーシェアの拡大」です。

このたびのガス小売全面自由化という大きな環境変化により可能となりました自由な発想のもと、都市ガスのみならず、LPガスを加えたガス体エネルギーとして、「当エリアにおける広島ガスグループのエネルギー供給シェアの拡大」に向かって、全社を挙げて取り組んでまいります。

3点目は、当社なりの「働き方改革の推進」です。

私は「従業員」を大切にしたいとこれまで考えてきました。

従業員およびそのご家族を護る、さらに、全従業員が当社の従業員であることに自信と誇りを持てる会社にする、

そして従業員とともに株主さまをはじめとしたステークホルダーの皆さまのご期待にお応えしていくことが、私の役割であります。

以上3点を、今後、具体的に実行に移してまいります。

Q その思いの実現のため、従業員に対し
期待するものはどのようなものでしょうか？

大きな目標に向かってそれを成し遂げるためには多くの人のパワー、つまり、製造・供給・営業・管理すべての部門において、プロ意識の高い現場力と部門横断型の一体感が必要となります。日頃、従業員は皆「自分が一番がんばっている」と思いながら仕事に取り組んでいると思います。もちろん、それくらいの気概を従業員には持ってほしいと、私も思います。

しかしながら、会社、そしてそれを構成する部門・グループは、その中の一人ひとりのがんばりの集合体として、それらが結集することによって初めて大きなパワーが発揮され、成功へと繋がるということも従業員に訴えてまいります。

そこで私はガス小売全面自由化元年にあたり、従業員一人ひとりが「人間力」を高めていくことを強く期待しています。

この「人間力」にはいろいろな定義があると思いますが、私は「謙虚と感謝」の気持ちを持つということが最も重要な要素であり、「人間力」の原点であると認識しています。

当社従業員には常日頃から自分の周りの出来事を謙虚にとらえ、何事に対しても感謝の念を持って接するように心掛けてほしい。そして、その人の地位や役割に対して敬意を払う、そして払われるというのではなくその「人となり」に敬意が払える、払ってもらえる、このような真の「人間力」を磨いてほしいと考えます。

その前提となるのは、気持ちの通った日々の元気な挨拶、身だしなみなどのエチケット、また社会ルールの遵守であることは言うまでもありません。従業員にはこれらのことを確実に実践することを期待するとともに、私自身も社長として率先してこれを実践してまいります。

その結果、大きな目標を成し遂げることができるパワーが醸成されると考えます。

Q 最後に株主の皆さまにメッセージを
お願いします。

6月にスタートしたこの新体制で、この「今」を従業員はもちろんのこと株主の皆さまをはじめとしたステークホルダーの皆さまとともに、前へ、そして次の明るい未来へと繋いでいきたいと考えています。

株主の皆さまには引き続き、当社に対するご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



当社は低炭素社会の構築を目指し、グリーンエネルギー天然ガスの高度利用を基軸として、環境保全を推進しています。今回は、ご家庭における環境負荷の低減について、お知らせします。

天然ガスの環境性・安定性

環境性

天然ガスはクリーンなエネルギーです。

化石燃料の燃焼生成物など発生量比較
(石炭を100とした場合)



天然ガスは、石油や石炭に比べ、燃焼時に排出されるCO₂や有害物質の量が少ないため、化石燃料の中でもクリーンなエネルギーといわれています。

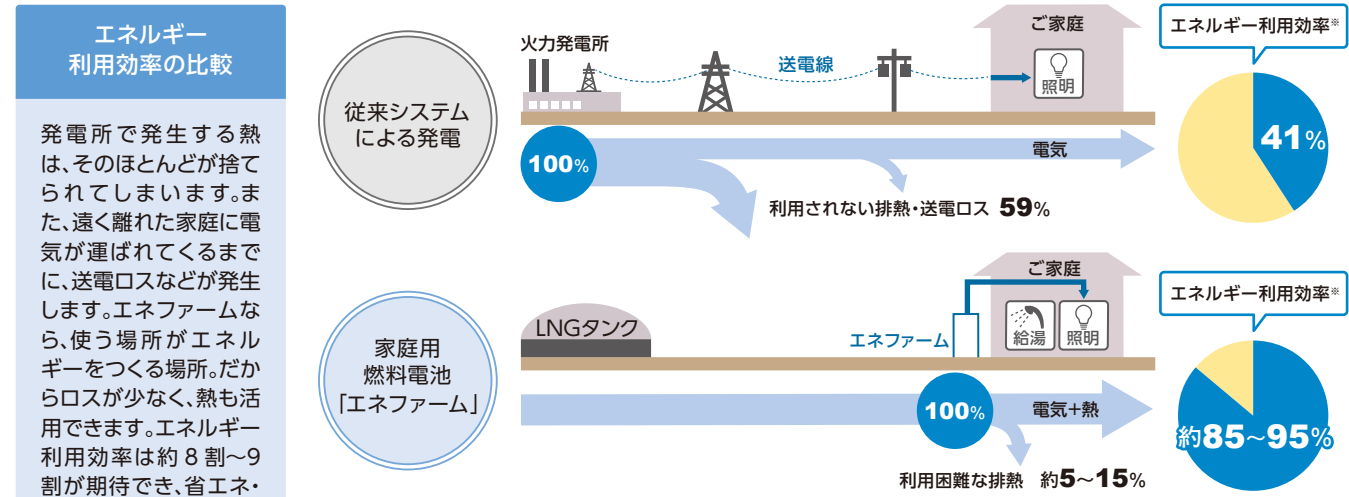
出典：「エネルギー白書 2013」資源エネルギー庁

供給安定性

天然ガスは、世界に広く豊富に存在しています。当社は、ロシア・マレーシアなどで採掘されたLNG(液化天然ガス)を輸入し、廿日市工場で受け入れています。また、近年採掘技術の向上により、シェールガス、コールベッドメタン、タイトサンドガスといった従来では採掘が困難であった非在来型天然ガス資源が産出可能となり、安定した供給が見込まれています。さらに日本の近海には、日本の年間消費量の約100年分に相当するメタンハイドレートが存在しており、政府主導による開発が進められています。

エネルギー利用効率の高いガスコージェネレーションシステム

家庭用燃料電池コージェネレーションシステム「エネファーム」は、天然ガスを使用して発電するとともに、同時に発生する熱を給湯や暖房で利用することで、エネルギーを効率的に利用できるシステムです。



※LHV(低位発熱量:燃料を燃焼させたときに生成する水蒸気の蒸発潜熱を発熱量に含めない発熱量)基準。※エネファーム製造メーカー公表値より。出典：(一社)日本ガス協会

天然ガス高効率利用の促進

天然ガスの普及拡大を図りつつ、エネルギーの高度利用を推進すること、具体的には太陽光などの再生可能エネルギーの出力変動を天然ガスで補完するなど、さらなる省CO₂、ZEH*(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)へ貢献するとともに、便利で快適な暮らしをご提案します。

※ZEH…年間の一次エネルギー量の収支をプラスマイナス「ゼロ」にする住宅

家庭用高効率機器の普及 【環境にやさしい未来型住宅(スマートエネルギーハウス)の提案】

W(ダブル)発電“省エネ住宅から創エネ住宅へ”

太陽の光エネルギーで発電する太陽光発電。グリーンさは最大の魅力ですが、夜間は稼働せず、雨天時は発電量が低下するなど、不安定さが課題です。そこで、エネファームと組み合わせるW発電により、太陽光発電の弱点を補い、さらに経済的で効果的な「創エネルギー住宅」をつくります。

HEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)でエネルギーを最適利用

HEMSによって家庭内のエネルギーを見える化、コントロールすることで「創る、ためる、使う」を最適化し快適で環境にやさしい「スマートハウス」での暮らしを実現します。

ガス温水式床暖房・浴室暖房乾燥機

温水を循環させて暖房や衣類乾燥に使用します。電気の使用量は非常に少ないので、ピーク時の電力使用量を大幅に削減できます。

ecoジョーズ 高効率給湯器「エコジョーズ」(累計販売台数 40,084台)

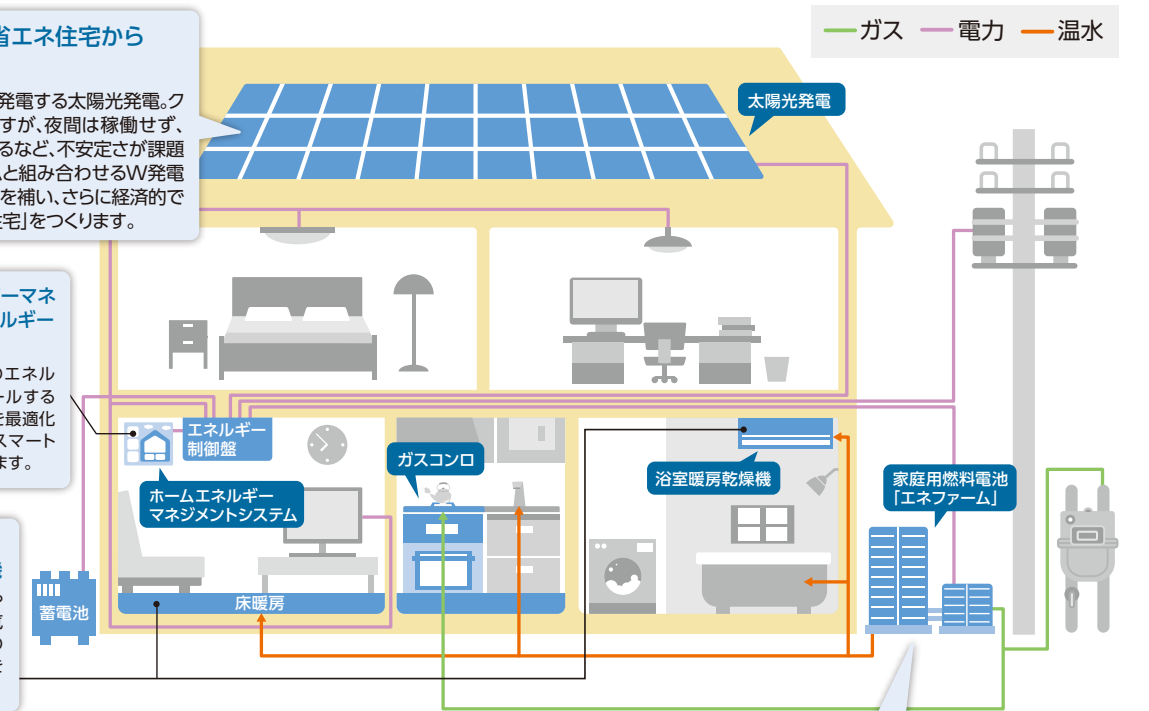
(2017年9月30日現在)
従来利用されていなかった排熱をコンデンス技術を使って再利用し、熱効率を80%から95%まで引き上げた高効率給湯器です。

高効率給湯器「エコジョーズ」

家庭用燃料電池「エネファーム」(累計販売台数 1,633台)

(2017年9月30日現在)
「エネファーム」は、天然ガスなどから取り出した水素と空気中の酸素の化学反応で発電し、その際発生する熱を利用してお湯をつくります。従来型給湯器によるシステムと比べて、CO₂排出量を標準家庭で年間約1.2t抑える発電効率が高い最先端の発電・給湯暖房システムです。

P社製(固体高分子形) A社製(固体酸化物形)



経理の状況

四半期連結貸借対照表 (平成29年9月30日現在)

資 産 の 部	
固 定 資 産	80,010
有 形 固 定 資 産	62,467
製 造 設 備	17,600
供 給 設 備	30,197
業 務 設 備	4,150
そ の 他 の 設 備	7,678
建 設 仮 勘 定	2,840
無 形 固 定 資 産	942
投 資 そ の 他 の 資 産	16,600
投 資 有 価 証 券	9,436
長 期 貸 付 金	50
繰 延 税 金 資 産	1,406
そ の 他 投 資	5,936
貸 倒 引 当 金	△ 228
流 動 資 産	20,703
現 金 及 び 預 金	8,697
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	4,322
商 品 及 び 製 品	705
原 材 料 及 び 貯 蔵 品	2,984
繰 延 税 金 資 産	674
そ の 他 流 動 資 産	3,332
貸 倒 引 当 金	△ 12
資 産 合 計	100,714

(単位:百万円)

負 債 の 部	
固 定 負 債	33,911
社 債	15,000
長 期 借 入 金	12,551
役員退職慰労引当金	406
ガスホルダー修繕引当金	367
保安対策引当金	451
器具保証引当金	175
退職給付に係る負債	4,397
資産除去債務	111
その他固定負債	449
流 動 負 債	17,562
1年以内に期限到来の固定負債	5,673
支払手形及び買掛金	5,397
短期借入金	350
未払法人税等	627
コマーシャル・ペーパー	2,000
その他流動負債	3,513
負 債 合 計	51,474
純 資 産 の 部	
株 主 資 本	44,658
資 本 金	5,181
資 本 剰 余 金	1,141
利 益 剰 余 金	38,357
自 己 株 式	△ 21
その他の包括利益累計額	1,934
その他有価証券評価差額金	2,956
繰延ヘッジ損益	△ 39
退職給付に係る調整累計額	△ 983
非支配株主持分	2,647
純 資 産 合 計	49,240
負 債 純 資 産 合 計	100,714

四半期連結損益計算書 (平成29年4月1日から平成29年9月30日まで) (単位:百万円)

科 目	金 額
売 上 高	32,512
売 上 原 価	19,684
(売 上 総 利 益)	(12,827)
供給販売費及び一般管理費	12,047
(営 業 利 益)	(780)
営 業 外 収 益	477
受 取 利 息	1
受 取 配 当 金	93
持分法による投資利益	99
雑 収 入	283
営 業 外 費 用	207
支 払 利 息	115
雑 支 出	91
(経 常 利 益)	(1,051)
(税金等調整前四半期純利益)	(1,051)
法人税、住民税及び事業税	361
法 人 税 等 調 整 額	65
(四 半 期 純 利 益)	(624)
非支配株主に帰属する四半期純利益	142
親会社株主に帰属する四半期純利益	481

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで) (単位:百万円)

営業活動によるキャッシュ・フロー	3,415
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,082
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 822
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 20
現金及び現金同等物の増減額	△ 509
現金及び現金同等物の期首残高	7,407
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,898

ご参考 単体営業成績の概要

(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで) (単位:百万円)

売 上 高	23,716
営 業 利 益	△ 299
経 常 利 益	332
四 半 期 純 利 益	307

ご参考 通期見通し(連結)

(単位:百万円)

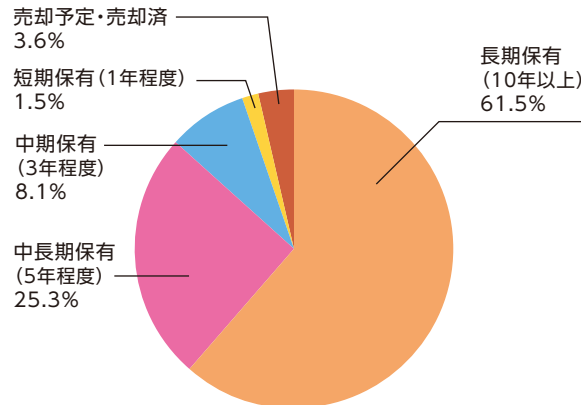
	実績 平成27年度 (第162期)	実績 平成28年度 (第163期)	通期見通し 平成29年度 (第164期)
売 上 高	76,303	70,002	72,000
営 業 利 益	5,475	3,812	2,800
経 常 利 益	5,775	4,310	3,100
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,647	5,560	2,400

アンケート結果のご報告

当社は、株主の皆さまのご意見を伺うため、昨年に引き続き、本年6月にアンケートを実施させていただきました。アンケートでは、株主の皆さまから多くのご意見を頂戴し、心からお礼申し上げます。紙面の都合上、一部ではございますが、アンケート結果をご報告させていただきます。

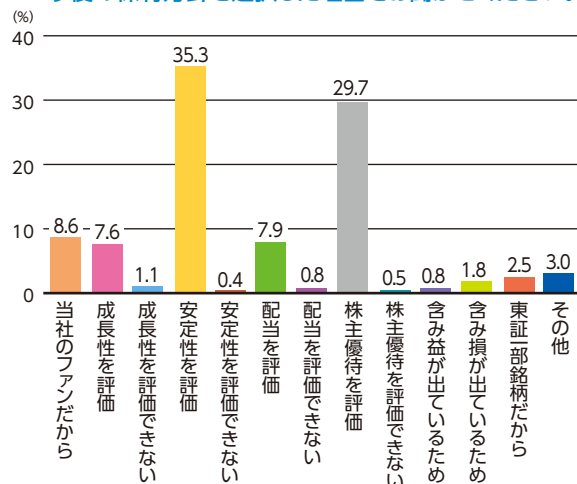


今後の保有方針をお聞かせください。



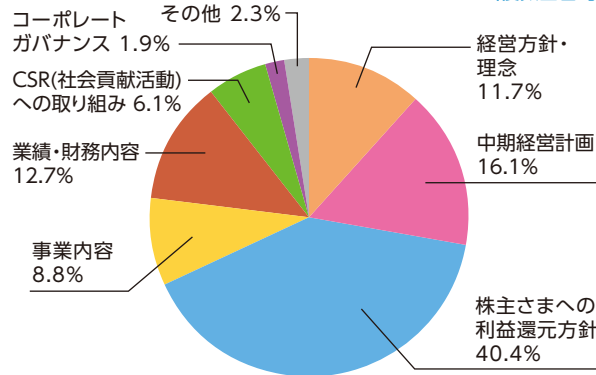
10年以上の長期保有を選択する株主さまが60%を超え、さらに5年程度の中長期保有を選択する株主さまと合わせると80%を超える結果となっています。

今後の保有方針を選択した理由をお聞かせください。



当社株式を長期保有する方針の株主さまからは、特に当社の安定性や株主優待を評価いただいています。

当社に関して、もっとお知りになりたい情報をお聞かせください。(複数回答可)



利益還元方針について、もっとお知りになりたい株主さまが最も多くなっています。IR活動を通じて積極的な情報発信に努めてまいります。

株主さまからの声

企業価値を高めて安定した配当を継続して欲しい。

地域社会への貢献に基づく成長を期待しています。

株主向けの施設見学会を開催して欲しい。

今回も株主の皆さまから、多くのご意見を頂戴いたしました。株主さまからいただいたご意見にお応えすべく、平成30年3月、個人株主さまを対象とした当社工場見学会を開催いたします。詳細は別紙「株主さま向け工場見学会のご案内」をご覧ください。

来年以降もアンケートを実施してまいりますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

会社の概況

株式の状況 (平成29年9月30日現在)

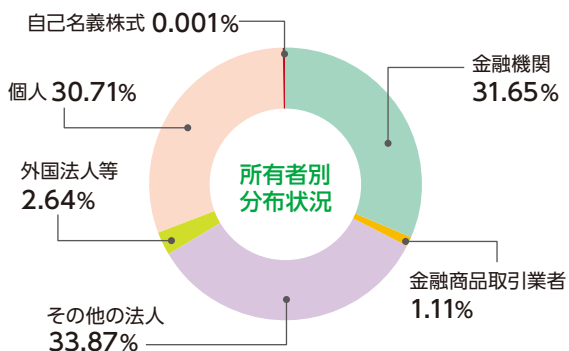
●発行可能株式総数	240,000,000株
●発行済株式の総数	67,998,590株
●1単元の株式の数	100株
●株主数	7,067名

大株主の状況 (平成29年9月30日現在)

【株主名】	【持株数(千株)】	【持株比率(%)】
岩谷産業株式会社	7,607	11.18
明治安田生命保険相互会社	3,855	5.66
株式会社広島銀行	2,840	4.17
日本生命保険相互会社	2,376	3.49
広島電鉄株式会社	1,860	2.73
第一生命保険株式会社	1,780	2.61
西部瓦斯株式会社	1,420	2.08
広島ガス自社株投資会	1,261	1.85
米田正幸	1,252	1.84
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,108	1.63

注) 1.持株比率は、自己株式(1,067株)を控除して計算しています。
2.株式会社広島銀行の持株数には、株式会社広島銀行が退職給付信託の信託財産として拠出している当社株式2,430千株(持株比率3.57%)を含んでいます(株主名簿上の名義は「日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・広島銀行口)」ですが、当該株式は、信託約款の定めにより、株式会社広島銀行が議決権の指図権を留保しています)。

所有者別分布状況 (平成29年9月30日現在)



会社概要 (平成29年9月30日現在)

本社所在地 / 広島市南区皆実町二丁目7番1号
 設立 / 明治42年10月30日
 資本金 / 5,181,500,096円
 従業員数 / 674人
 主要な事業内容 / ①ガス事業
 ②ガス器具の販売
 ③液化天然ガスの販売

役員 (平成29年9月30日現在)

取締役・監査役

代表取締役会長	田村 興 造
代表取締役社長	社長執行役員 松藤 研 介
取締役	常務執行役員 藤原 泰 蔵
取締役	常務執行役員 谷村 武 志
取締役	執行役員 中川 智 彦
取締役	執行役員 小原 健太郎
取締役	執行役員 田村 和 典
取締役	角 廣 勲
取締役	椋田 昌 夫
取締役	北前 雅 人
取締役	畝川 寛
常勤監査役	伊藤 博 之
常勤監査役	高崎 知 晃
監査役	武井 康 年
監査役	田中 優 次

執行役員

常務執行役員	久保 賢 司
常務執行役員	池上 博 文
常務執行役員	沖本 憲 一
執行役員	大和 弘 明
執行役員	西亀 信 宏
執行役員	沖田 康 孝

■ 株主優待について

当社は、平成29年3月末現在の当社株主名簿に記載または記録された500株(5単元)以上の株式を保有されている株主さまを対象として、株主優待品をお送りいたしました。

これからも、優待内容が株主の皆さまにとりましてさらに魅力あるものとなるよう、努めてまいります。

平成29年 株主優待品

■ 500株以上2,000株未満保有の株主さま

➡ QUOカード(1,000円分)

■ 2,000株以上保有の株主さま

➡ 下記の広島県特産品から1点
(5,000円相当)

- ◎千福 大吟醸「王者」
- ◎醤油詰め合わせ
- ◎広島牛ステーキセット
- ◎広島県産米 食比べセット
- ◎あなご竹輪詰め合わせ
- ◎広島県産 フルーツゼリー・ジュース詰め合わせ
- ◎熊野化粧筆セット
- ◎尾道帆布トートバッグ

※優待品の内容は、毎年変わります。



詳しくは当社ホームページをご覧ください。

広島ガス 株主優待

検索

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会 3月31日
	剰余金の配当 期末 3月31日 中間 9月30日

上記のほか必要があるときは、あらかじめ公告して定める日

公告方法	日本経済新聞、中国新聞に掲載する
単元株式数	100株
証券コード	9535
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	同上
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪府大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)

株主さまへのご案内

- 株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
- 単元未満株をご所有の株主さまにつきましては、ご所有の単元未満株の買い取りを当社にご請求できる「単元未満株式買取請求制度」または単元株式(100株)にまとめるため、単元株式数に不足する数の当社株式の買い増しを当社にご請求できる「単元未満株買増制度」のご利用が可能です。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



このまち思いエネルギー。

広島ガス

広島市南区皆実町二丁目7番1号
<http://www.hiroshima-gas.co.jp/>



このレポートの印刷する際の電力200kWhは、自然エネルギーでまかなわれています。

UD FONT
見やすいユニバーサルフォントを採用しています。